

例会報告

第2799回例会報告議事録

日時 令和7年9月16日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」

ゲスト：なし

ビジター：なし

S.A.A.：小野会員

会長挨拶

柳田会長



本日も皆様、例会にご参加くださいますこと誠にありがとうございます。

僕が挨拶をする時に日経平均株価が上がるような気がします。株をお持ちの方は僕にしゃべらせると平均株価がぐっと上がるという現象が起きますので、ご希望があれば許していただけたらお話しさせていただきます。というのは冗談ですが、今朝、出る前に平均株価を見ましたら44,950円でした。これは、やはり石破首相が下がってグンと上がって、これから総裁選があって、それによって金額等変わってくると思います。アメリカの金利も関係しているのかもしれませんが、私は投資家ではないので全然わかりません。

業界の話になりますが、今日からアメリカの輸出関税が27.5%から15%に下がります。私は自動車メーカーではないので、あまり影響はないのですが、肌感覚で言うと今まで経験したことがないような現象が起きているのでお話しさせていただきます。

うちは我孫子と柏と東京に店舗があって、我孫子、柏は車社会の千葉県なので、13年落ちのトヨタのヴィッツというコンパクトカーを例に挙げると、大体8~15万キロ位乗っている査定が来て、3万円、5万円と買っていくのですが、先週、東京中央店で13年落ちの走行距離が2万8千キロ位の緑の綺麗なヴィッツが15万円でした。そうしたら他の業者が18万で、でもアップルさんに是非買ってもらいたいということで、しぶしぶ20万で買いました。で、先週、オークションに投げたら4.5で40万は入りました。そんなことあるの?!と思いました。

逆に、高級車がありまして、先日3300万でロールスロイスを買って、先々週、競に出しましたら2850万にしかありませんでした。で、先週、やってみたら2350万でどうしようと頭を抱えながら、今週もやってみて乞うご期待です。

各地で災害があって、災害地とかでコンパクトカーですぐ乗れる車が競り合うということがあるようです。また海外でも日本の車が求められているようです。

いろいろ毎週いろんな事が起きて、スポンジのように吸収して自分の頭の中をアップデートしていけないと着いていけないので努力していきたいなと思っています。

今日は卓話を佐藤フェローにお願いしています。どうぞよろしくお願いいたします。

柳田会長より松本フェローへポール・ハリス・フェローのバッジ授与



松本フェローより一言

あまり気にしないでご寄付申し上げましたら、5千ドルを超えたそうで頂きました。皆さんも少しずつご寄付頂けたらと思います。

株に関しては、いろんなことがあります。皆さんもいろいろお考えがあると思います。11月上旬に卓話でまとめてお話ししますので、それまでに株が暴落したらごめんなさい。



親睦委員会報告

関根委員長



9月30日(火)の親睦例会へのたくさんのご参加ありがとうございます。当日はバスで移動させていただきます。14時に湖北駅を出発する予定です。詳しい時間帯はまたラインで送らせていただきます。

この後キャンセルされる方はキャンセル料が発生してしまうかもしれませんのでご承知おきください。

出席委員会報告

石原委員長



24名(出席免除者含む)出席(全員で32名) 出席率75.0%

業務による欠席：甲斐フェロー、川村フェロー、木村(隆)フェロー、
倉持フェロー、寺井フェロー、福武フェロー、前田フェロー、
湯下フェロー

ZOOMによる出席：古谷野フェロー

世界陸上の競歩について

谷川フェロー



ロータリーと関係ないのですが、当行、千葉興業銀行の最近の話題ということで簡単にご報告させていただきます。

先週土曜から世界陸上が開催されていますが、最初のレースが35キロの競歩で当行の矢来舞香(やぎまいか)という行員が初出場しまして、全体で20位、日本人の中では2位ということで、今26歳でこれからオリンピックとかにひょっとしたら出るような人材になるかもしれませんので、これを機会に応援いただければと思います。よろしくお願いいたします。

幹事報告

梶幹事



米山奨学会より、個人の寄付額優秀クラブとして我孫子が今度の地区大会で表彰されます。

米山奨学会の功労クラブ、奨学生の受け入れクラブとしても表彰されます。これは地区大会の1日目に表彰されます。



皆様の所にレジメや私が書いたものをお配りしたのですが、これは大学の方からエッセーで何か書いてくれと頼まれて、8月末に大学のホームページに載せたものです。

今まで水関係をやってきたので、これを書けと言う事でした。以前に福岡堰と岡堰という小貝川の堰を何度か訪ねて調査したのですが、この豊田堰だけ行っておらず気になっていました。

調査したのは7月19日、非常に暑い日でした。豊田堰は木下（きおろし）、利根川の反対側の方にあります。住所は利根町かと思ったら基本的に龍ヶ崎市でした。取手市と龍ヶ崎の所に小貝川があって、その間に大きな堰があり、その堰の話であります。

堰というのは、江戸時代もその前から、昔から水の調整を行ってきた所のことです。

堰で有名なのは利根川の河口堰や、長良川の河口堰です。30年前に現地調査に行きましたが、塩害で農作物、野菜やメロンができなくなるのを防ぐために長良川の河口堰は塩水を止めています。

豊田堰は海が遠いので塩害とは関係ありません。

利根川は元々ここにありませんでした。元々江戸湾に流れていましたが、人工の手でこちらに移しました。1594年に徳川家康の命令で利根川を江戸湾に入れないようにしました。何の目的かというと、ひとつは当時、利根川が氾濫して江戸の町がやられていたからです。

それから江戸になると人口が増えて水田開発というのもあります。

もうひとつは、銚子から東北の食糧や物資を結ぶために、普通の船は東京湾になかなか入れないので利根川を作って、今の野田や関宿から江戸湾に船を流して運ぶためもありました。

もうひとつは、大きな川を作って橋を作らず伊達政宗からの防備という意味もありました。

こういう理由で徳川家康の命令により、この川の東遷が行われ、小貝川と鬼怒川は暴れ川だったので、福岡堰、岡堰、豊田堰を作らざるを得ませんでした。1594～1654年の60年間、半世紀以上の歳月をかけて作りました。

福岡堰を作ったのは、伊奈忠次、伊奈忠政、その後、利根川東遷をやって三つの堰を作ったのは大変才覚があった伊奈忠治でした。

そういう歴史がここにあります。

福岡堰は1625年に新田開発、感慨農水の為にできました。今の新しいものは昭和46年、1971年にできました。現在のつくばみらい市の水田を潤しています。

岡堰は住所は取手市で、鬼怒川と分離するために出来て、水田開発ということで伊奈忠治が行いました。今の新しいものは昭和58年に着工し、8年かかって直しました。

豊田堰は3つの中で一番新しく、1667年にできました。上の方から作っていきました。住所は龍ヶ崎市です。明治になって木造りの堰を作り、明治34年に煉瓦造りをし、昭和52年に今の275mのものを作りました。この水を利用して、龍ヶ崎、取手、利根町等の水田を潤しています。

利根川の東遷でこれらの堰を作って、今の現状があります。

皆さん、信玄堤（しんげんづつみ）って聞いたことありますか。

武田信玄です。武田信玄時代に3人の部下に1年間、日本諸国を回ってこいと命じました。すると部下の1人が水の調整を見つけてきました。今の富士川、釜無川がしょっちゅう大氾濫していたのですが、それをどうやって治めるかということで、部下の1人が治める方法を見つけました。

信玄堤とはなんぞや、ということで、実は我孫子にも信玄堤があります。第2堤防といいます。私の大学の目の前に第2堤防があります。その脇にうちの駅伝のグラウンドがあります。

信玄堤をやらないと、例えば我孫子では大利根の下がまず全滅です。大洪水が起こると、一挙に川に水を流すんじゃなくて、一旦水を止めて滞留させて徐々に徐々に河川に流すのです。もし第2堤防がなければ布佐の方の町はもうないです。

私が大学に勤めてから、氾濫してグラウンドも全部見えなくなった事が3回あります。第2堤防はずっとは続いてないですから、利根川が氾濫したらどんどん流れてきますが、一挙に流さずバランスを取っていて、そのやり方が信玄堤です。

信玄堤はここだけではなく、富山県の河川にもありました。富山湾の黒部市に信玄堤がないと生きられません。

最近はいろんな形でもうなくなりましたが、いろんな所にあります。

神田川等は相当深い地下に水を溜めています。東京の場合は信玄堤はできません。

水の調整というのは昔から人間と自然との戦いみたいなもので非常に難しいことでした。研究の中で日本の各地を歩きましたが、水の調整は非常に苦労していました。

特に黒部川は、今は一帯が米の産地になっていますが、前は黒部川が低くて、その上に農地があります。ところがその水が使えなくて米が作れなかったのですが、1700年代に金沢藩の椎名道三(しいなどうざん)という人物が出てきて、水田地を作りました。十二貫野用水と言って非常に有名です。

人間は米を食べますが、水の一滴は血の一滴ということで、農家の人達は命狂いで水の制御、旱魃対策を徹底的にやって稲穂の国、瑞穂の国を残したんだと思います。

私も日本全国、全部の県を歩き、それぞれの県の河川は3つ以上見させていただきましたが、日本が米作り、瑞穂の国、ということがわかります。我々の先人はこの米を今日まで繋いできました。

今年は令和の米騒動ということで、皆さんも大変苦労されたのではないかと思います。時の政権とかありますが、残念ながら今回のことで、いつでもある米はない、安心して食べられる米もなくなる、安い米がなくなってくるのかな、と書かせていただきました。こういうことが今後、絶対にないように政府には期待したいと思います。

我々が米、と簡単に言いますが、こんなに大変なことを過去に先人がやってきたということ。米を繋いで文化と命を繋いだ川があります。

手賀沼は昔は大きかったですが、戦後の食糧難で八郎潟のように干拓して今は小さくなりました。

こうやって先人達は苦労しながら我々に米を繋いでくれました。だから米一粒には非常に歴史があります。

以上です。失礼いたしました。

閉会の点鐘

柳田会長

佐藤フェロー、卓話をありがとうございました。

閉会いたします。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金 額
柳田会長	佐藤フェロー 卓話ありがとうございました。	1,000円
梶幹事	佐藤フェロー 卓話ありがとうございます。	1,000円
荒井会員	佐藤フェロー 卓話ありがとうございました。	1,000円
小野会員	佐藤フェロー 卓話ありがとうございました。	1,000円
上村(英)会員	佐藤フェロー ありがとうございます。	1,000円
木村(政)会員	佐藤フェロー 卓話ありがとうございました。	1,000円
小池会員	佐藤フェロー 卓話ありがとうございました。	1,000円
佐藤会員	おつかれ様です。	1,000円
鈴木会員	佐藤先生 卓話感謝。	1,000円
関根会員	佐藤フェロー 卓話ありがとうございます。	1,000円
瀧日会員	佐藤フェロー 卓話有難うございました。	1,000円
谷川会員	佐藤フェロー 卓話ありがとうございました。	1,000円
野田会員	佐藤フェロー 卓話ありがとうございました。	1,000円
日暮会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
藤本会員	佐藤さん 水利施設のお話非常に勉強になりました。	1,000円
村越会員	佐藤F 卓話ありがとうございました。	1,000円
山本会員	佐藤フェロー 卓話ありがとうございました。	1,000円
依田会員	佐藤フェロー ありがとうございます。	1,000円
米田会員	佐藤フェロー 卓話ありがとうございました。	1,000円
当 日 計		19,000円
今期累計		124,000円

●本日のランチ



今週の表紙「角松本店」千葉県我孫子市本町3丁目7番15号

国道356号線沿いの老舗中の老舗割烹旅館です。

創業は江戸時代にさかのぼります。水戸街道の宿場町として栄えた我孫子の旅籠として、江戸から明治・大正にかけての激動の時代を見て来ました。

明治天皇や白樺派の文人達等も訪れ、館内には明治天皇ゆかりの品々や柔道の父、嘉納治五郎の書などがあります。どの部屋にも趣があり、手入れの行き届いた中庭を眺めながらいただく会席は格別です。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。